

適用規格							
定 格	使用温度範囲 [△]	-55℃～+105℃(注1)		保存温度範囲		-10℃～+60℃(注3)	
	使用湿度範囲	40%～80%(注2)		保存湿度範囲		40%～70%(注3)	
	電 圧	AC/DC 250 V		適合コネクタ		DF3-*S-2C	
	電 流	AWG 22～24 : 3A AWG 26 : 2A AWG 28 : 1A		UL・CSA 定格	電 圧 電 流	AC/DC 30 V AWG 24 : 3A AWG 26 : 2A AWG 28 : 1A (注4)	
性 能							
	項 目	試 験 方 法		規 格		QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。		○	○
	表示	目視にて確認する。				○	○
電氣的 性能	低電圧、低電流下の 接触抵抗	20mV 以下、1 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。		30 mΩ以下		○	—
	絶 縁 抵 抗	DC 500 Vで測定する。		1000 MΩ以上		○	—
	耐 電 圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	—
機械的 性能	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。		① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐 振 性	周波数 10 ～ 55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。		① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。		① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
環境的 性能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90 ～ 95 %中に 96 時間放置する。		① 接触抵抗: 30 mΩ 以下 ② 絶縁抵抗: 500 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)		① 接触抵抗: 30 mΩ 以下 ② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	はんだ耐熱性	下記の温度プロファイル条件で 2 回リフローを行う。 【リフロー実装の場合】 予備加熱温度: 150～180℃ 90～120秒 半田付け温度: 230℃以上 60 秒以下 ピーク温度 : MAX 250℃ 10 秒以下 【手半田の場合】 半田こてで300℃、3 秒間の半田付けを行う。 但し、端子に力を加えないこと。		外観の変形及び端子などの著しいがたがないこと。		○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 230℃、浸せき時間 3 秒間の はんだ付けを行う。		半田浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬれていること。		○	—
備考							
(注1) 通電時の温度上昇を含みます。							
(注2) 結露のないこと。							
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。							
(注4) 嵌合相手が圧着タイプになります。圧接タイプは、定格 1Aです。							
	△の数	訂正記事		設計		検図	年月日
[△]	1	DIS-H-00001676		HT. SATO		TS. FUKUSHIMA	16.05.26
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。				承認	KI. AKIYAMA	15.12.17	
				検 図	TS. FUKUSHIMA	15.12.17	
				担 当	HT. SATO	15.12.17	
				製 図	MI. SAKIMURA	15.12.17	
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目				図番		SLC-367269-51-00	
	製 品 規 格 表			製品名		DF3EA-*P-2H(51)	
	ヒロセ電機株式会社			製品コード		CL543	[△] 1/1